

西部を南北に走る砂漠の高速鉄道

ハラマイン高速鉄道はサウジアラビア西部を南北に走る高速鉄道であり、二大聖地を繋ぐことから、メッカ・メディナ高速鉄道とも呼ばれる。全長 453km の区間に、二大聖地に加えてジェッダのキング・アブドゥルアジーズ国際空港やキング・アブドゥッラー経済都市を含む 5 つの駅を設けており、聖地巡礼者を含む旅行客の利用を促進することで、交通渋滞を緩和する狙いだ。ジェッダ国際空港駅の外観・内観はイスラム建築を意識した美しいデザインとなっている。

2018 年に運行を開始した同鉄道の車両はスペインの技術を導入して製作された。

最高時速は 300km にまで到達し、メッカ・メディナ間を約 2 時間半で走行する。灼熱の太陽に耐えられるよう、車両および駅は 0°C から 50°C までの温度に対応できるよう設計されている。扉は自身でボタンを押して開閉する仕組みとなっているが、車内の空調温度を低く保つためのようだ。

座席はエコノミークラスとビジネスクラスがあり、チケット代はエコノミーが 20～150 サウジアラビア・リヤル（約 700～5,250 円、1 リヤル＝約 35 円）。ビジネスが 45～315 サウジアラビア・リヤル（同 1,575～1 万 1,025 円）となっており、インターネットで事前購入ができる。新型コロナウイルスの影響で一時運休していたが、昨年運行を再開。日程・行先にもよるが、現在は 1 日 3～7 本ほど運行している。

鉄道業界でも進む女性参加

本鉄道にて新たに女性運転士が誕生する。ハラマイン高速鉄道を運営する Renfe KSA（スペイン国鉄のサウジ現法）が 2021 年末に同国の鉄道業界にて初となる女性運転士の研修生を募集したところ、定員 30 名に対して 1,000 倍近くもの応募があり、女性による関心が高いことが伺える。女性研修生はサウジ鉄道工科大学にて、現場での実践トレーニングを含む訓練プログラムを実施し、研修後はハラマイン高速鉄道にて働くことになる。入学基準には年齢制限・身長制限があり、サウジ国籍の保有や高校卒業資格、英語力などが求められる。サウジ鉄道工科大学のアル・スゲール理事は Vision2030 の 1 つである持続可能性の達成に貢献するとして女性運転士に期待している。（2022 年 6 月）

お問合せ先

日・サウジ・ビジョンオフィス・リヤド

Address: 5th Floor, Council of Saudi Chamber Building, Riyadh 11614

Tel: +966-11-219-9155 E-mail: infovo@sj-visionoffice.jetro.go.jp

Website: <https://www.jetro.go.jp/sj-visionoffice/>

本資料は、執筆者の個人的な見解であり、日・サウジ・ビジョンオフィス・リヤドの公式な見解を示すものではありません。



(日・サウジ・ビジョンオフィス撮影)